

京都大学医学部附属病院 125年のあるみ

KUH
京都大学医学部附属病院
KYOTO UNIVERSITY HOSPITAL
125th
ANNIVERSARY

明治

- 32年(1899) 7月
12月
- 医科大学開設 医学科設置 (内科学2講座・外科学2講座)
 - 医科大学附属医院開設 医科大学附属医院規程制定
内科、外科で診療開始
 - 婦人科、産科で診療開始 (1901年6月 婦人科学産科学講座設置)
 - 眼科診療開始 (1901年6月 眼科学講座設置)
 - 小児科診療開始 (1902年5月 小児科学講座設置)
皮膚病徽毒科診療開始 (1902年10月 皮膚病学徽毒学講座設置)
 - 耳鼻咽頭科診療開始 (1905年3月 耳鼻咽頭科学講座設置)
 - 精神科診療開始 (1902年9月 精神病学講座設置)
 - 整形外科診療開始 (1906年4月 整形外科学講座設置)
- 34年(1901) 9月
35年(1902) 4月
36年(1903) 1月

大正

- 37年(1904) 3月
39年(1906) 6月
- 帝国大学および学部が制定され、医学部設置医科大学附属医院を医学部附属医院に改称

昭和

- 6年(1931) 3月
9年(1934) 7月
15年(1940) 11月
18年(1943) 5月
24年(1949) 5月
- 婦人科産科学教室および病舎を竣工
 - 泌尿器科診療開始 (泌尿器科学講座設置)
 - 佐々木隆興元教授文化勳章受章
 - 歯科診療室設置 (1949年5月 口腔外科学講座に改称)
 - 新制京都大学が発足
医学部附属医院を医学部附属病院に改称
 - 理学的診療学講座を放射線医学講座に改称
 - 麻酔科診療開始 (1955年7月 麻酔学講座設置)
 - 中央診療棟竣工
 - 外来診療棟竣工
 - 脳神経外科診療開始 (脳神経外科学講座設置)
 - 第一病棟竣工
ヒューマン・カウンター室設置
 - 老年科診療開始 (老年医学講座設置)
 - 形成外科診療開始 (1987年5月 形成外科学講座設置)
 - 核医学科診療開始 (1976年4月 核医学講座設置)
 - 神経内科診療開始 (1979年4月 神経内科学講座設置)
 - 心臓血管外科診療開始 (1981年4月 心臓血管外科学講座設置)
 - 第一臨床研究棟竣工
 - 内科系総合病棟竣工
 - 精神科神経科棟竣工
- 31年(1956) 4月
33年(1958) 2月
39年(1964) 3月
39年(1964) 4月
41年(1966) 3月

4月

- 51年(1976) 10月
52年(1977) 10月
55年(1980) 9月
57年(1982) 4月
62年(1987) 10月
11月
63年(1988) 3月
- 生体肝移植開始
 - 亀山正邦名誉教授紫綬褒章受章 【※紫綬褒章受章は、平成元年以降を掲載】
 - 中央診療施設棟、第二臨床研究棟竣工
 - にこにこトマト (小児科ボランティアグループ) 活動開始
 - 内科系総合病棟を北病棟に、外科系総合病棟を南病棟に、精神科神経科病棟を西病棟に改称
 - 院内学級開設
 - 消化器内科、病態栄養部、移植外科で診療開始
 - 小澤和恵名誉教授紫綬褒章受章
 - 吉田修名誉教授紫綬褒章受章
 - 胸部疾患研究所附属病院と統合 呼吸器内科、感染症科、呼吸器外科で診療開始
大診療科制の導入により、第一内科、第二内科、第三内科、消化器内科、呼吸器内科、感染症科は内科に改称
第一外科、第二外科、移植外科は外科に改称
 - 全国の国立大学病院に先駆けて、定位放射線治療を目的とした直線加速器導入
堀了平名誉教授紫綬褒章受章
 - 新外来診療棟竣工
 - 「本のひろばーほっこりー」(院内図書コーナー)開設
 - 内科の専門診療科として、血液・腫瘍内科、内分泌・代謝内科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、免疫・膠原病内科、老年内科、糖尿病・栄養内科、総合診療科、神経内科、腎臓内科を設置

平成

- 2年(1990) 3月
3年(1991) 11月
4年(1992) 1月
7年(1995) 1月
6月
8年(1996) 4月
- 生体肝移植開始
 - 亀山正邦名誉教授紫綬褒章受章 【※紫綬褒章受章は、平成元年以降を掲載】
 - 中央診療施設棟、第二臨床研究棟竣工
 - にこにこトマト (小児科ボランティアグループ) 活動開始
 - 内科系総合病棟を北病棟に、外科系総合病棟を南病棟に、精神科神経科病棟を西病棟に改称
 - 院内学級開設
 - 消化器内科、病態栄養部、移植外科で診療開始
 - 小澤和恵名誉教授紫綬褒章受章
 - 吉田修名誉教授紫綬褒章受章
 - 胸部疾患研究所附属病院と統合 呼吸器内科、感染症科、呼吸器外科で診療開始
大診療科制の導入により、第一内科、第二内科、第三内科、消化器内科、呼吸器内科、感染症科は内科に改称
第一外科、第二外科、移植外科は外科に改称
 - 全国の国立大学病院に先駆けて、定位放射線治療を目的とした直線加速器導入
堀了平名誉教授紫綬褒章受章
 - 新外来診療棟竣工
 - 「本のひろばーほっこりー」(院内図書コーナー)開設
 - 内科の専門診療科として、血液・腫瘍内科、内分泌・代謝内科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、免疫・膠原病内科、老年内科、糖尿病・栄養内科、総合診療科、神経内科、腎臓内科を設置
- 9年(1997) 4月
11月
10年(1998) 4月
- 12年(2000) 1月
7月

14年(2002) 7月	● 内科の専門診療科として、血液・腫瘍内科、内分泌・代謝内科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、免疫・膠原病内科、老年内科、糖尿病・栄養内科、総合診療科、神経内科、腎臓内科を設置
16年(2004) 1月	● 病院施設内全面禁煙開始
7月	● 国内初の膵ラ氏島(膵島)移植成功
17年(2005) 1月	● 生体肝臓移植件数1,000例目実施
9月	● 世界初の生体膵島移植成功
18年(2006) 4月	● 国内初の医師主導治験開始 ● 病院敷地内全面禁煙 外科の専門診療科として、消化管外科、乳腺外科、肝胆脾・移植外科、小児外科を設置 放射線科、核医学科を統合再編し、放射線科として、放射線治療科と放射線診断科を設置 初期診療・救急科設置
19年(2007) 4月	● 国内初の国立大学病院がんセンター設置
10月	● 国内初の幹細胞による骨再生治療の臨床試験開始
20年(2008) 11月	● 前田重隆副技師長、濃野ヒロ子副看護師長が平成20年度医学教育等関係業務功労者表彰(文部科学大臣表彰)を受ける 【※同表彰は、平成20年以降を掲載】
21年(2009) 11月	● 小倉紀美子副看護師長が平成21年度医学教育等関係業務功労者表彰(文部科学大臣表彰)を受ける
22年(2010) 3月	● 積貞棟竣工 ● 村上多江子副看護師長が平成22年度医学教育等関係業務功労者表彰(文部科学大臣表彰)を受ける
11月	● 小池薰救急部長が京都市長表彰を受ける
23年(2011) 1月	● 全国に先駆けて手術支援ロボットダヴィンチを導入 中尾一和教授紫綬褒章受章
4月	● 先端医療機器開発・臨床研究センター竣工
6月	● 院内保育所きらら設置
10月	● 高橋涼子副看護師長が平成23年度医学教育等関係業務功労者表彰(文部科学大臣表彰)を受ける
11月	● リハビリテーション科、病理診断科を設置
24年(2012) 4月	● 北徹名誉教授紫綬褒章受章 ● 福田麗子副看護師長が平成24年度医学教育等関係業務功労者表彰(文部科学大臣表彰)を受ける
11月	● がん薬物治療科設置 臨床研究総合センター開所
25年(2013) 4月	● 内分泌・代謝内科と糖尿病・栄養内科を統合し、糖尿病・内分泌・栄養内科を設置 キャンサーバイオバンク開設
9月	● 国内初の脳死膵島移植に成功
10月	● 病院では国内初の「ISO15189 2012」の認定取得 世界初の肺反転しての生体肺移植に成功
26年(2014) 3月	● 緩和医療科設置
10月	● 南病棟を旧南病棟に改称
27年(2015) 11月	● 南病棟竣工 屋上ヘリポート設置
12月	● 大森勝之臨床検査技師、上田真也医療機器操作員が平成27年度医学教育等関係業務功労者表彰(文部科学大臣表彰)を受ける
28年(2016) 11月	● 足立みなみ主任臨床検査技師が平成28年度医学教育等関係業務功労者表彰(文部科学大臣表彰)を受ける
29年(2017) 3月	● 医療法上の臨床研究中核病院に指定
12月	● 血液・腫瘍内科を血液内科に改称、がん薬物治療科を腫瘍内科に改称
30年(2018) 3月	● 「ISO9001:2015」認証取得 京大病院ライナー(hoop)運行開始
4月	● 相談支援センター設置、がんゲノム医療中核拠点病院に指定 患者さん向けレストラン「ハートフルダイニング」オープン 「タリーズコーヒー」オープン
6月	● 神経内科を脳神経内科に改称
元年(2019) 9月	● 中病棟、次世代医療・iPS細胞治療研究センター棟竣工
12月	● 京都大学医学部附属病院創立120周年新病棟完成記念式典挙行
2年(2020) 4月	● 内科、外科、放射線科の大診療科制を廃止 臨床研究総合センターを先端医療機器開発機構に改称 Ki-CONNECT(次世代・iPS細胞治療研究センター)開所 病院内自律輸送ロボットHOSPI(ホスピー)導入
5月	● 早期医療開発科設置
3年(2021) 5月	● プレイルーム開設 ハートフルカート(DMHC)導入 西病棟廃止、病院東構内へ診療機能を集約
11月	● 院内保育所きらら廃止
6年(2024) 3月	● 救命救急センターに指定
4月	● 京都大学医学部附属病院開設125周年
12月	